



# でらボラ

## NAGOYA

### 通信

# 2

2015. vol.1

ご支援、  
ありがとうございます！

真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク 発行

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

## 最近の活動報告

【続・東北の仮設住宅などを訪問く北條チーム】

日時 2015年1月23～26日

内容 宮城県・福島県の障がいをもった方々の施設や、仮設住宅で生活されている方々など、いろいろな声を聞かせていただきました（詳細は、裏面をご覧ください）。



### 東日本大震災の「今」を聞きました…。

仮設暮らしの方も激減、公営住宅にも入れず、新居に暮らすお金も引っ越す力もない高齢者が多く残っており、浪江の方は「若い者は子供の事を考え、すでに仙台や他県に離れているけど、年寄りやっぱり浪江に戻りたい」と言いつつ、もうすぐ4年となると“前向きに”という気持ちも失せているようです。長い年月のご苦勞を想うと何も言うこともできず、ただ黙って聞くことしかできませんでした。

元気いっぱいの子供たちにはホッとしますが、年月が経ち、甲状腺の病気等、親御さん達の不安は量りしれません。・・・見たこと、聞いたことを伝えていく事に、大きな意味があると思っています。

く北條チーム参加者 蜂須賀ひろみ

## 北條チームの活動【表面のつづき】

### 「工房地球村」（宮城県山元町）

障がいを持った方々が地域で生き生きと暮らし、自立と社会参加を目指している施設です。震災によって、施設のメンバーも、地域の支援者の方々も大きな被害を受けました。地域の復興に参加して、メンバー自身の生きる力を得たいと活動しておられます。



**3回目の訪問！楽しく歌って踊って、お菓子を食べながらお話しました。**



### 仮設住宅「すすめ塚仮設」「新地がんど屋仮設」「新林仮設」（福島県）

新林仮設では、以前は100戸ほどあったが、現在は14戸に減りました。今年9月には、新地町の8カ所の仮設が2カ所に統合するそうです。

家を新築できない人や、公営住宅に入居できない人が、仮設住宅に残されるそうです。



**新林仮設では、新年会を兼ねることになりました。「でらボラ」からは、ぜんざい、お菓子、飲み物を提供いたしました。**



**すすめ塚仮設では、「妖怪ウォッチ」の妖怪体操をみなさんと踊って、カレー鍋、味噌キムチ鍋、もつ鍋を提しました！**



**新地がんど屋仮設では、大型紙芝居「いのちをいただく」と、カレー鍋、味噌キムチ鍋、もつ鍋を提供しました。**